

葛巻八幡宮例大祭

# くずまき秋まつり

9月24日と25日の2日間、くずまき秋まつりが盛大に開催されました。期間中は晴天に恵まれ、大勢の観衆が詰めかけました。茶屋場、下町、新町、浦子内の豪華絢爛な山車4台が町内を練り歩き、葛巻神楽、さんさ踊り、七ツ物の郷土芸能3団体が勇壮な舞を披露。太鼓や笛の音に合わせて威勢のいい掛け声が響き渡り、町内は活気にあふれました。



初日の夜に行われた4山車組による「踊りの共演」。山車をライトアップ展示し、一層華やかに輝きを増した山車の前で、各組の代表者が朗々と音頭上げを披露

## 新町組

## 下町組

## 浦子内組

## 茶屋場組



《見返し》安徳帝



《風流》鬼若丸



《見返し》三番叟



《風流》織田信長 安土大饗応



《見返し》森 蘭丸



《風流》栗津が原 巴御前



《見返し》木曾義仲 無念の最後

# 山車 葛巻

音頭上げとともに、流行の歌謡曲などに合わせて手踊りを披露する。これが、ほかの地域にはない「葛巻山車」の特徴です。

初日の夜、J Rバス葛巻駅構内で行われた「踊りの共演」では、各組とも山車をライトアップ展示したほか、音頭上げと踊りを披露。子どもたちは元気よく、女性らは華やかに舞い踊り、若者衆もエネルギーッシュなパフォーマンスを披露。肌寒さを吹き飛ばすほどの熱気が会場全体を包みました。



## まつり魂 全開！

まつり人が  
燃えた2日間

黄金色に実る稲。町内各地から聞こえてくる太鼓の音。8月下旬から地域一丸となって、準備を進めてきた秋まつり。1年間、待ちに待った熱い思いを爆発させました。「まつり人」が燃えた2日間、今年もたくさんの素敵な表情に出会えました。

葛巻七ツ物保存会

葛巻さんさ踊り保存会



# 芸能 郷土

葛巻神楽保存会

葛巻高校の郷土芸能部員らによる若さあふれる葛巻神楽をはじめ、葛巻さんさ、葛巻七ツ物の郷土芸能が勇壮な舞を披露し、観衆を魅了しました。郷土の伝統を未来に伝えるべく、若き傳承者がそれぞれの団体に活躍しています。